樹木細胞学ゼミ資料（文献紹介）

2020.4.15 M2 木村尚敬

文献のタイトル和訳

Kimura, N.; Awano T.; Yoshinaga A. Title of the articles should be addressed according to SIST02. J. Wood Sci. 2020, 66(1), 123-128

文献要約

【はじめに】

本文本文本文本文本文本文文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本本文本。

【試料と方法】

本文本文本文本文本文本文文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本本文本。

本文本文本文本文本文本文文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本本文本。

【結果と考察】

本文本文本文本文本文本文文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本本文本。

本文本文本文本文本文本文文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本本文本

> コメントの追加［粟野達也1］: 論文タイトルの和訳を書く。
> 「表題」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也2］: 論文の出典を SIST02 スタイル（https://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf を参照）で書く。「副題」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也3］: 文献要約の項（はじめに，試料と方法，結果と考察）には文献の要約を私見を交えずに書く。
> 見出しには「見出し 1」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也4］: Introduction（序論）の要約を書く。
> 私見を交えずに書く。
> 序論には通常以下のことが書かれている。
> ・研究のテーマ
> ・テーマに関する既往の研究
> ・テーマに関する「問い」
> ・研究の目的
> 見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也5］: 「本文」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也6］: Materials and Methods の要約を書く。
> 見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也7］: 「本文」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也8］: Results and Discussion の要約を書く。
> 見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

> コメントの追加［粟野達也9］: 「本文」スタイルを適用する。

文本。

本文本。

本文本。

本文献の構成

【テーマ】

本文。

【問い】

本文。

【主張】

本文。

【理由】

本文。

【根拠（エビデンス）】

本文。

自分の研究との位置づけ

本文。

コメントの追加［粟野達也10］: レジュメの作成を用意にするため，「本文献の構成」の項には下記の項目（テーマ，問い，主張，理由，根拠）を整理する。
内容を熟考し，簡潔に記すこと。

コメントの追加［粟野達也11］: 著者はどのような研究（話題）を扱っているか。
研究のテーマ。
見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也12］: 「本文」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也13］: 著者らはテーマに関してどのような「問い」を設定しているか。
見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也14］: 「本文」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也15］: 著者の主張（問いに対する答え）は何か？
見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也16］: 「本文」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也17］: 著者の主張の理由は何か？
見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也18］: 「本文」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也19］: 理由を裏付ける根拠（証拠）は何か？
見出しには「見出し 2」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也20］: 「本文」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也21］: この論文は自分の研究にとってどのような意味をもつか。なぜこの論文を選択したか。
見出しには「見出し 1」スタイルを適用する。

コメントの追加［粟野達也22］: 「本文」スタイルを適用する。